

統 計

わが国の出生力に関する主要指標：1988年

わが国の出生力に関する指標、すなわち女子の年齢別出生率および合計特殊出生率の算定は、人口再生産指標¹⁾(標準化人口動態率、女子の人口再生産率、女子の安定人口諸指標)の一貫として行ってきたり、また地域別出生力指標²⁾についても毎年発表してきている。本報告は、1988年における女子の年齢別出生率および出生順位別出生率について算定し、その結果を紹介するものである。また、1955年以降の各指標³⁾についても合わせて掲載し最近の出生力の変動の概観について若干の分析を行ったものである。(石川 晃)

結果の説明

1988年の合計特殊出生率は、1.66 となり前年(87年)の1.69に比べ0.03ポイントの低下となった。これは、1966年のヒノエウマ(1.58)に次ぐ低率である。1974年以降急減していた合計特殊出生率も81年に1.74まで低下し、その後84年には1.81まで回復した。しかしまた低下に転じ、85年以降現在まで低下傾向が続いてきている。

出生順位別に合計特殊出生率の内訳をみると、第1子0.70、第2子0.65、第3子0.26、第4子0.04、第5子以上0.01となり、全体(合計特殊出生率)に占める割合は第1子42%、第2子39%、第3子16%、第4子以上3%となった。また、第1子と第2子との合計では8割を超え、第3子まで含めると97%になる。

出生順位別出生率について、1955年以降の推移をみると、第1子と第2子は1965年前後まで上昇し、ヒノエウマの年(1966年)を境に緩やかに低下してきている。第3子については1965年まで低下した後、1973年まで緩やかに上昇していたが、1974年、75年と急減しその後徐々に回復してきている。第4子以上については、1955年以降一貫して低下している。

女子の年齢別出生率を1955年以降比較すると、年齢パターンに大きな変化がみられる。総数について1955年と65年とを比較すると、ピーク年齢(26歳)前後において増加し、高年齢(30歳以上)で大幅な低下がみられた。1965年と75年をみると、26歳以上において低下し、その結果ピーク年齢が26歳から25歳へと変化した。1955年から75年にかけて、24歳以下の若年齢層では、ほぼ同率で安定していたが、高年齢での変化が合計特殊出生率を決定していた。それに対し、1975年と85年を比べると、27歳以下で著しい低下がみられ、それ以上の年齢では逆に上昇している。さらに、1988年でも同様な傾向がみられ、ますます晩婚化傾向が進んできていることを示している。

1) 1987年分については、「全国人口の再生産に関する主要指標：1987年」、『人口問題研究』第189号、1989年1月に掲載。

1988年分については、「全国人口の再生産に関する主要指標：1988年」、『人口問題研究』第45巻第4号(通巻193号)、1990年1月に掲載予定。

2) 1987年分については、「都道府県別、女子の年齢(5歳階級)別特殊出生率および合計特殊出生率：1987年」、『人口問題研究』第45巻第1号(通巻第190号)、1989年4月に掲載。

3) 母の年齢(各歳)別、出生順位別出生数は、厚生省大臣官房統計情報部(統計調査部)「人口動態統計」によって得られるが、1965年および68年以降について表章されるようになった。1965年以降64年までについては、母の年齢が5歳階級別にしか得られず、また1966年および67年については嫡出児によるものしかないので、別途推計を行った。

推計方法は、1964年以前については、母の年齢各歳別出生数および各出生順位別5歳階級出生数を基に、5歳階級別出生数を各歳に配分し、総数が一致するまでイタレーションを行った。1966年および67年については嫡出児と総出生児との比を用い推計した。

詳細については以下の論文を参照。

1965年以降81年までについては、石川晃、「わが国の出生順位別出生率の動向」、『人口問題研究』第164号、1982年10月に掲載。

出生順位別出生率をコーホートの観察したものとして、石川晃、「わが国女子の追加出生確率について」、『人口問題研究』第167号、1983年7月がある。

出生順位別に年齢パターンをみると、第1子では1955年から65年にかけて23歳以上で上昇、65年から75年にかけて全年齢で低下している。1975年以降85年、88年をみると、高年齢で若干の上昇がみられるが、若年齢での低下が著しい。これは、近年の晩婚化の影響によるものである。第2子については、ほぼ第1子の場合と同様の傾向を示している。第3子以上については、1955年から65年にかけて全年齢で大幅な低下がみられた。その後、1965年および75年が同様のパターンを示していたが、85年、88年には若年齢で低下し高年齢で上昇がみられる。

つぎに、1988年の平均出生年齢は、総数で28.7歳、第1子26.9歳、第2子29.2歳、第3子31.4歳、第4子33.2歳、第5子以上35.3歳となった。1955年以降の推移をみると、総数では、1955年時28.8歳であったが1960年初頭まで低年齢化が進み、60年代ではほぼ28歳弱のレベルで安定していた。75年以降高年齢化が進行してきており75年から88年の間で1.2歳の上昇がみられた。これを、出生順位別にみると、総数では1960年頃まで低年齢化がみられたが、その期間、各出生順位別とも高年齢化がみられ、総数とは逆の傾向を示している。これは、1965年まで第3子以上の出生率のウェイトが低下したための結果である。1970年中葉までは、各出生順位別ともやや安定か若干の低年齢化の傾向がみられたが、その後、高年齢化に転じた。高年齢化に転じた時期は、出生順位によって異なり、第1子では1975年以降、第2子77年以降、第3子79年以降とそれぞれ約2年の時期のずれがみられる。

表1 女子の年齢別出生順位別出生率：1988年

年 齢	総 数	第 1 子	第 2 子	第 3 子	第 4 子	第 5 子～
15	0.00012	0.00012	0.00000	-	-	-
16	0.00063	0.00062	0.00001	-	-	-
17	0.00215	0.00207	0.00008	-	-	-
18	0.00499	0.00463	0.00036	0.00001	-	-
19	0.01082	0.00970	0.00108	0.00004	0.00000	0.00000
20	0.01926	0.01625	0.00283	0.00017	0.00000	-
21	0.02759	0.02179	0.00541	0.00037	0.00002	0.00000
22	0.05012	0.03678	0.01219	0.00110	0.00005	0.00001
23	0.06668	0.04705	0.01762	0.00189	0.00012	0.00001
24	0.09814	0.06650	0.02774	0.00363	0.00024	0.00002
25	0.13077	0.08232	0.04173	0.00619	0.00047	0.00006
26	0.15790	0.08914	0.05784	0.01013	0.00071	0.00009
27	0.17265	0.08261	0.07336	0.01540	0.00112	0.00016
28	0.17320	0.06705	0.08219	0.02203	0.00170	0.00024
29	0.16282	0.05099	0.08012	0.02896	0.00244	0.00030
30	0.13955	0.03580	0.06835	0.03188	0.00308	0.00044
31	0.11693	0.02522	0.05375	0.03357	0.00381	0.00058
32	0.09173	0.01735	0.03924	0.03024	0.00422	0.00068
33	0.06904	0.01225	0.02725	0.02457	0.00421	0.00077
34	0.05198	0.00935	0.01901	0.01883	0.00390	0.00088
35	0.03644	0.00652	0.01302	0.01287	0.00313	0.00090
36	0.02577	0.00482	0.00898	0.00859	0.00254	0.00083
37	0.01727	0.00342	0.00595	0.00534	0.00190	0.00066
38	0.01173	0.00246	0.00393	0.00344	0.00132	0.00058
39	0.00752	0.00171	0.00246	0.00199	0.00090	0.00047
40	0.00476	0.00116	0.00145	0.00119	0.00057	0.00039
41	0.00260	0.00061	0.00075	0.00064	0.00034	0.00026
42	0.00162	0.00038	0.00042	0.00039	0.00020	0.00022
43	0.00091	0.00019	0.00023	0.00019	0.00013	0.00017
44	0.00040	0.00010	0.00009	0.00007	0.00007	0.00007
45	0.00021	0.00006	0.00003	0.00005	0.00003	0.00004
46	0.00005	0.00001	0.00001	0.00001	0.00001	0.00001
47	0.00002	0.00000	0.00000	0.00001	0.00000	0.00001
48	0.00001	0.00000	0.00000	-	0.00000	0.00000
49	0.00001	0.00000	0.00000	0.00000	0.00000	0.00000
合 計	1.65636	0.69905	0.64748	0.26377	0.03721	0.00885
平均出生 年齢(歳)	28.70	26.92	29.19	31.37	33.22	35.27
15 - 19	0.00362	0.00332	0.00029	0.00001	0.00000	0.00000
20 - 24	0.05141	0.03705	0.01287	0.00140	0.00008	0.00001
25 - 29	0.15928	0.07435	0.06693	0.01653	0.00129	0.00017
30 - 34	0.09275	0.01969	0.04091	0.02763	0.00385	0.00067
35 - 39	0.01870	0.00361	0.00649	0.00605	0.00187	0.00067
40 - 44	0.00228	0.00054	0.00066	0.00055	0.00029	0.00023
45 - 49	0.00006	0.00002	0.00001	0.00001	0.00001	0.00001

率算出の分子（出生数）は、厚生省大臣官房統計情報部情報部『昭和63年人口動態統計』によるもので、日本における日本人のものを用いた。なお、各出生順位別に、母の年齢が15歳未満の出生数については15歳に、50歳以上のそれは49歳にそれぞれ含め、年齢不詳の出生数は既知の年齢別数値の割合に応じて按分補正を行った。分母人口は、総務庁統計局『昭和63年10月1日現在推計人口』による日本人女子人口を用いた。

平均出生年齢については、年齢各歳別出生率(f_x)を用いその年齢(x)に0.5を加えた数値を用いて計算した。

$$\text{平均出生年齢} = \frac{\sum f_x \times (x + 0.5)}{\sum f_x}$$

なお、表中“-”は出生数が0を示す。

表2 出生順位別、合計特殊出生率の推移：1955～88年

年次	総数	第1子	第2子	第3子	第4子	第5子～
1955	2.36938	0.72067	0.60197	0.46289	0.28822	0.29596
1956	2.22276	0.73914	0.59427	0.39885	0.24442	0.24630
1957	2.04286	0.72244	0.58802	0.34732	0.19220	0.19309
1958	2.11018	0.81032	0.63162	0.33921	0.16436	0.16487
1959	2.03870	0.83773	0.63022	0.30715	0.13288	0.13089
1960	2.00384	0.86696	0.64850	0.28385	0.10656	0.09816
1961	1.96075	0.86999	0.66616	0.26159	0.08804	0.07507
1962	1.97563	0.91496	0.68577	0.24588	0.07257	0.05657
1963	2.00470	0.93361	0.71855	0.24183	0.06486	0.04592
1964	2.04931	0.95906	0.75441	0.24063	0.05829	0.03702
1965	2.13926	0.99341	0.81339	0.24637	0.05499	0.03109
1966	1.57756	0.79961	0.53978	0.17189	0.04136	0.02481
1967	2.22535	0.99819	0.89861	0.25600	0.04889	0.02360
1968	2.13331	0.96665	0.84354	0.25518	0.04687	0.02108
1969	2.13114	0.94522	0.84450	0.27384	0.04788	0.01969
1970	2.13494	0.94277	0.84373	0.28243	0.04727	0.01874
1971	2.15783	0.93034	0.86430	0.29700	0.04839	0.01780
1972	2.14245	0.93308	0.84206	0.30094	0.04867	0.01770
1973	2.14066	0.92579	0.83287	0.31205	0.05121	0.01874
1974	2.04885	0.90598	0.79562	0.28494	0.04579	0.01652
1975	1.90941	0.86223	0.75955	0.23616	0.03696	0.01452
1976	1.85207	0.82915	0.74830	0.22683	0.03447	0.01331
1977	1.80061	0.79472	0.73611	0.22470	0.03268	0.01240
1978	1.79172	0.78522	0.73461	0.22897	0.03158	0.01136
1979	1.76935	0.78121	0.71511	0.23194	0.03074	0.01036
1980	1.74652	0.78532	0.69183	0.22946	0.03028	0.00963
1981	1.74146	0.79166	0.67974	0.23003	0.03072	0.00931
1982	1.76983	0.79759	0.69098	0.23940	0.03238	0.00947
1983	1.80057	0.80890	0.69832	0.24998	0.03405	0.00933
1984	1.81085	0.79785	0.70633	0.26093	0.03613	0.00962
1985	1.76397	0.76114	0.69502	0.26278	0.03579	0.00924
1986	1.72324	0.74210	0.67484	0.26101	0.03627	0.00902
1987	1.69071	0.72139	0.66231	0.26240	0.03593	0.00869
1988	1.65636	0.69905	0.64748	0.26377	0.03721	0.00885

図1 出生順位別、合計特殊出生率：1955～88年

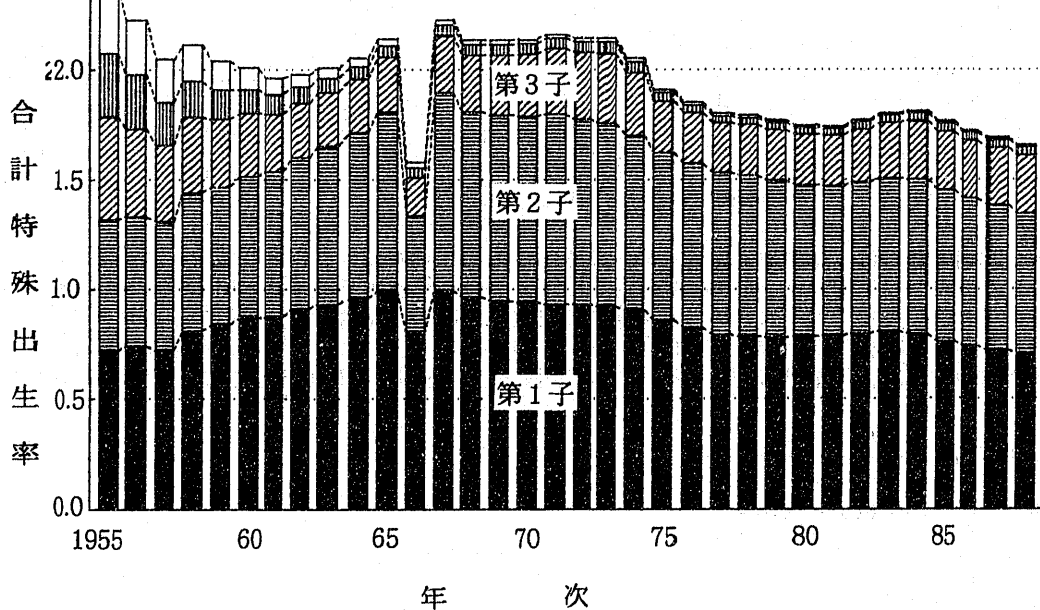


表3 出生順位別，平均出生年齢の推移：1955～88年

(歳)

年次	総数	第1子	第2子	第3子	第4子	第5子～
1955	28.85	25.11	27.56	29.94	31.97	35.83
1956	28.64	25.21	27.64	30.01	32.08	35.76
1957	28.44	25.36	27.72	30.03	32.14	35.68
1958	28.23	25.44	27.82	30.08	32.23	35.71
1959	28.07	25.53	27.94	30.12	32.30	35.82
1960	27.87	25.61	27.99	30.13	32.24	35.85
1961	27.79	25.73	28.07	30.14	32.23	35.91
1962	27.70	25.80	28.18	30.19	32.22	35.99
1963	27.71	25.88	28.30	30.24	32.25	35.94
1964	27.70	25.91	28.39	30.33	32.29	36.00
1965	27.70	25.89	28.45	30.42	32.34	35.94
1966	27.65	25.92	28.54	30.57	32.47	36.01
1967	27.75	25.89	28.54	30.59	32.43	35.85
1968	27.77	25.88	28.57	30.71	32.54	35.77
1969	27.78	25.86	28.51	30.73	32.52	35.66
1970	27.75	25.82	28.46	30.76	32.55	35.50
1971	27.74	25.77	28.41	30.72	32.54	35.35
1972	27.67	25.68	28.36	30.68	32.50	35.37
1973	27.64	25.63	28.29	30.63	32.45	35.15
1974	27.54	25.61	28.20	30.59	32.48	35.28
1975	27.46	25.66	28.15	30.51	32.45	35.25
1976	27.47	25.74	28.14	30.43	32.34	35.27
1977	27.56	25.87	28.19	30.39	32.32	35.27
1978	27.63	25.95	28.26	30.38	32.35	35.17
1979	27.70	26.02	28.35	30.40	32.28	35.31
1980	27.75	26.07	28.43	30.50	32.33	35.19
1981	27.84	26.17	28.53	30.61	32.38	35.14
1982	27.93	26.25	28.60	30.72	32.48	35.16
1983	28.03	26.32	28.69	30.86	32.59	35.10
1984	28.15	26.40	28.76	30.95	32.72	35.06
1985	28.28	26.52	28.84	31.03	32.83	35.08
1986	28.40	26.66	28.94	31.13	32.95	35.05
1987	28.55	26.80	29.05	31.25	33.00	35.24
1988	28.70	26.92	29.19	31.37	33.22	35.27

図2 出生順位別，平均出生年齢の推移：1955～88年

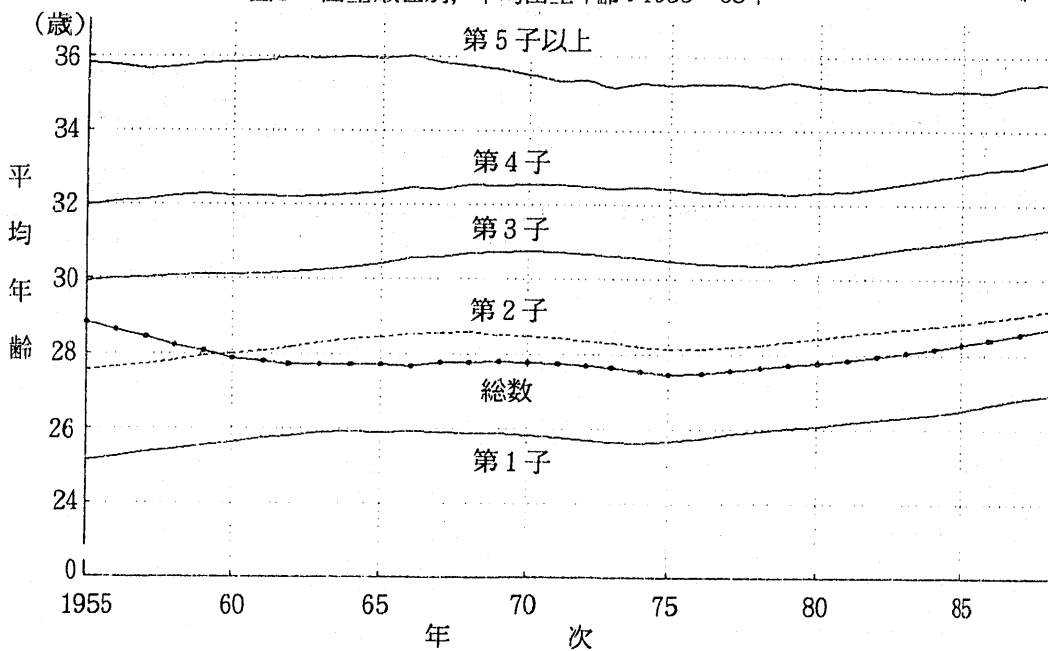
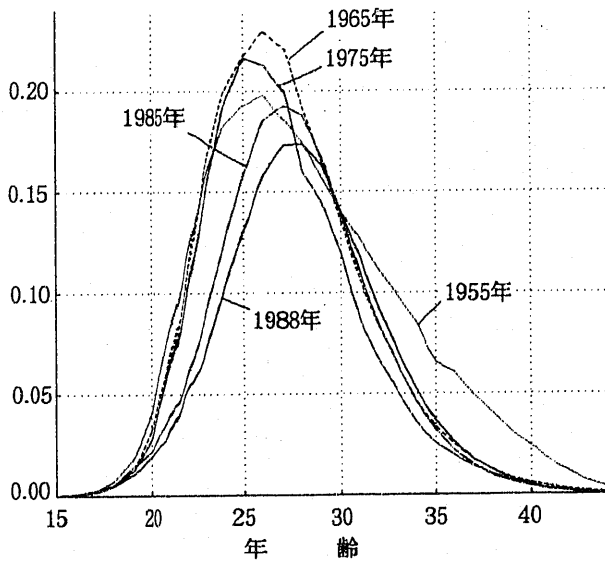
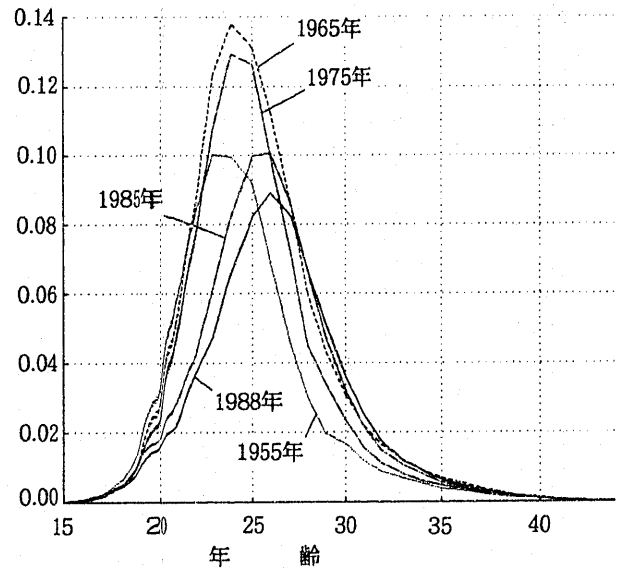


図3 出生順位別、女子の年齢別出生率の比較：1955～88年

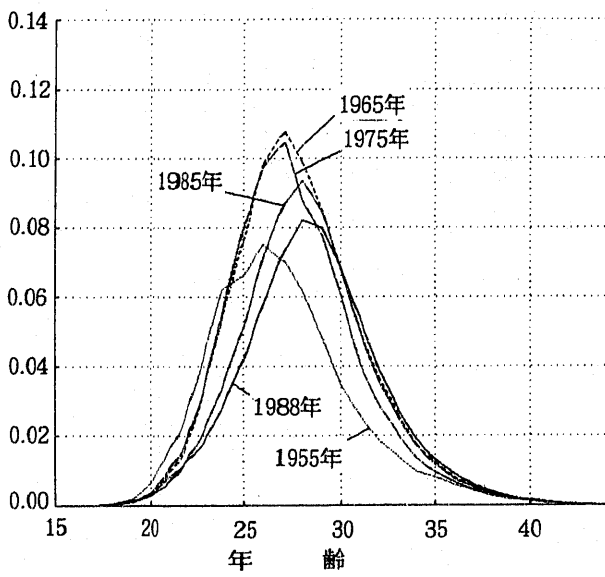
(a) 総数



(b) 第1子



(c) 第2子



(d) 第3子以上

